

STOMIA Néo-ART PROJECT

一般社団法人 日本福祉医療ファッション協会

< 医療×芸術×伝統 — 新しい文化の創造 >

ストーリーのファッションショー

世界初の試みをパリより発信

MISSION

福祉×医療×ファッションで、世界の常識を塗り替える
誰もがオシャレを楽しめる世界へ。

私たちは、ストーマパウチを
「隠すべきもの」から「美しく魅せるアート」
へと昇華させ、

どんな人でも自信と誇りをもって
自分らしく生きる世界を発信します。

3つの革新性

1 世界初の挑戦

ストーマパウチという医療用品を「芸術作品」、アートとして発信

2 芸術の中心地パリから

世界のファッション・アートの最高峰から
新しい価値観を発信

3 日本の伝統工芸との融合

西陣織・京友禅によるトータルコーディネートも

社会的意義

国際的課題への挑戦

世界のオストメイト※：100万人以上
ストーマの認知力向上、それに伴う社会的偏見の解消。
当事者や世間への意識改革。

インクルーシブ社会の実現

医療用品をアートとして昇華することで表現力を高め、
「全ての人が自分らしく生きる社会」を具体化

※オストメイトとは腹部に排泄のための穴「ストーマ（人工肛門・人工膀胱）」を造設した人の名称

ファッションショー開催概要

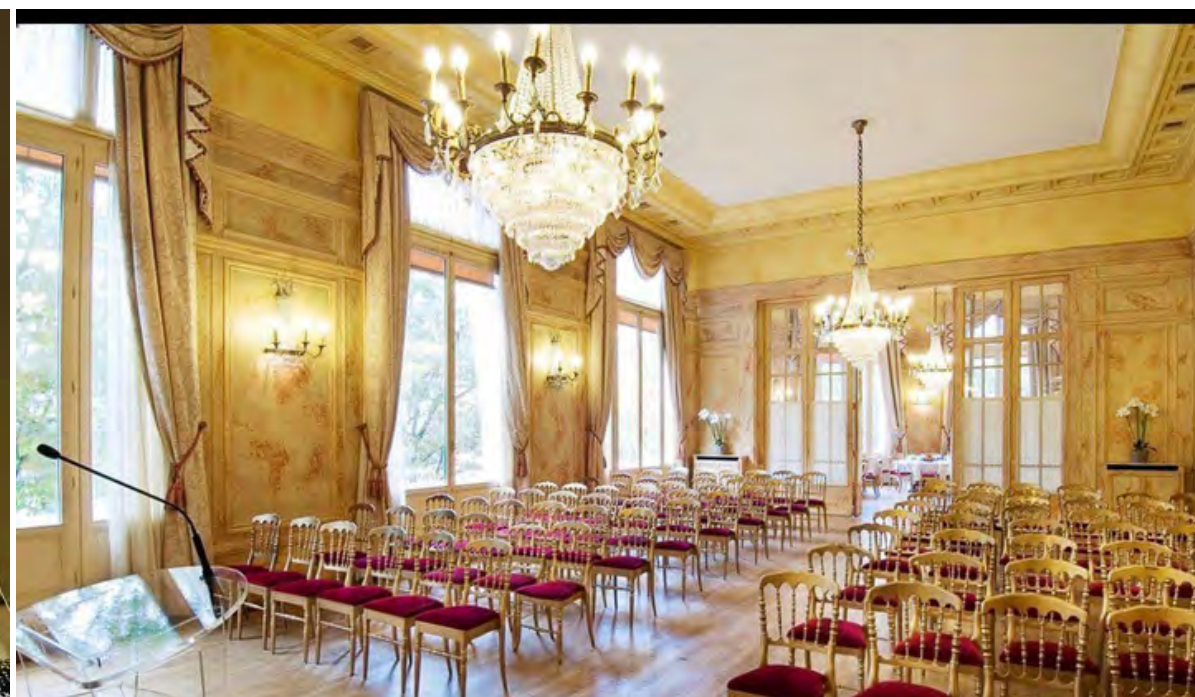
2026年10月 6 日

Centre Scientifique de l'Académie Polonaise des Sciences
(ポーランド科学アカデミー)

1908年建造の歴史的邸宅を拠点とするポーランド科学アカデミーのパリ施設。
プルーストらが集った文化サロンの伝統を持ち、現在はソルボンヌ大学・
CNRSと連携する欧州トップレベルの国際学術交流拠点。

オストメイトモデルによるファッションショー

ストーマパウチのデザインはじめ、トータルコーディネートをおしゃれに着こなすランウェイショー



STOMA Néo-ART シンポジウム2026

～From Paris to Tokyo: 医療福祉ファッションが切り拓く未来～

2026年11月3日（文化の日）

東京大学 安田講堂（東京都文京区本郷7-3-1）

パリでの成功を日本に還元し、プロジェクトの持続可能性を示すとともに、多様な分野のステークホルダーが一堂に会することで新たなイノベーションを創出します。東京大学安田講堂での開催により、本プロジェクトが社会課題解決のための学術的・実践的取り組みであることを国内外に示します。

シンポジウム内容（予定）

現在の検討案として「ストーマの未来を拓く新時代のQOL向上」「医療×伝統工芸×イノベーション」「パリでのアートプロジェクト報告」などをテーマに、当協会者ほか医療関係者、医療用具メーカー、協賛事業者、伝統工芸関係者、研究者、行政関係者など登壇。来場者は上記に加えメディア関係者、教育関係者、一般来場者を含め約1,200名の定員を予定しております。



STOMA Néo-ART トータルファッション

ストーマデザイン含めたトータルコーディネート

オストメイトモデル：エマ 大辻 ピックルス

※現在考案中のもの



プロジェクトでの期待される効果

社会的インパクト

- オストメイトの方々のQOL向上
- 医療的ケアが必要な人々への社会的理解の促進
- 多様性を認める文化の醸成
- 社会的活動として企業への付加価値

経済的効果

- グローバル市場への参入機会
- 京都伝統工芸の新規販路開拓
- 高付加価値製品としてのブランド確立

文化的効果

- 日本の美意識と技術力の世界発信
- 伝統工芸の現代的価値の再定義
- SDGs達成への具体的貢献（Goal 3, 8, 9, 10, 17）

point

1 当協会の実績と専門性

フランスとのつながり

代表の平林は一般社団法人日本障がい者ファッション協会として、フランスのパリコレクションウィーク期間中に車いすのみでのファッションショーをパリ日本文化会館で実現。

大阪・関西万博での実績

大阪・関西万博のEXPOホールにて、世界最大規模の「おむつを主演としたファッションショー」を開催しました。斬新な発想と社会的意義を兼ね備えた本イベントは、NHK WORLDや英国大手紙 The Telegraph をはじめ、国内外100社以上のメディアに取り上げられ、世界中から注目を集めました。

ストーマに対する熱い想い

広島記念病院 大腸外科医の矢野雷太は、排せつケアについての未来をより良いものにすることを目指し、今回のプロジェクトリーダーを務めます。機能性もありながら明るい未来を創る為に平林とともにデザイン性も追求していきます。



point

2 独自の価値提案

日本の伝統工芸とのコラボレーション（パリの姉妹都市の京都市とコラボ）

とみや織物株式会社



木村染匠株式会社



NOB MIYAKE



木村染匠株式会社



門川元京都市長



京都市の後援のもと、2022年9月27日にパリ日本文化会館でファッションショー「WFR（Wheelchair Fashion Row）」を開催しました。衣装には西陣織をはじめとする京都の伝統工芸を用い、日本の美と技術を世界へ発信しました。電動車いすには、Nao漆工房による漆塗りが施されています。

2025年、大阪・関西万博のEXPOホールで西陣織や京都の伝統技法で用いて、今までにない『フンドシ』を発表する。

point

3 メディア実績／2025年



一部抜粋

サンテレビニュース、産経ニュース、カンテレNEWS、読売テレビ ten、共同通信、時事通信映像センター、時事通信、朝日新聞、読売新聞、毎日新聞、産経新聞、北海道新聞、岩手日報、デーリー東北、茨城新聞、東京新聞、日本橋経済新聞、埼玉新聞、神奈川新聞、ヨコハマ経済新聞、静岡新聞、北國新聞、富山経済新聞、福井新聞、福井経済新聞、信濃毎日新聞、山梨日日新聞、岐阜新聞、中日新聞、大阪ベイ経済新聞、京都新聞、神戸新聞、神戸経済新聞、西宮経済新聞、奈良新聞、近江八幡経済新聞、中国新聞、山陽新聞、日本海新聞、広島経済新聞、山口新聞、四国新聞、高知新聞、高松経済新聞、愛媛新聞、徳島新聞、佐賀新聞、大分合同新聞、宮崎日日新聞、熊本日日新聞、沖縄タイムス、北日本新聞、西日本新聞、南日本新聞、ドバイ経済新聞、NEWS PICKS、時事メディカル、Rakuten infoseek News、ライブドアニュース、47NEWS、号外NET大阪市、ニコニコニュース、ニフティニュース、ケアマネジメント・オンライン、時事通信NEWS（英語）、nippon.com（英語）、JIJI.com（英語）、NEWS ON JAPAN（英語）、NHK World、Getty Images（英語）、alamy（英語）、hello leaders（英語）、ALO JAPAN（英語）、The Telegraph など

平林 景 ／当協会 代表理事

Kei Hirabayashi

株式会社 KEI's STYLE 代表取締役
四條畷学園大学 客員教授

【報道実績】

2021年 1月 関西テレビ『報道ランナー』出演
2021年 2月 BSフジ『プライムオンラインTODAY』出演
2021年 5月25日 NHK『ぐるっと関西』出演
2021年 5月27日 NHK『シブ5時』出演
2021年 8月28日 BS朝日『バトンタッチSDGsはじめてます』出演
2022年 6月10日 NHK『金5時』出演
2024年 5月 テレビ大阪『大阪NEWS』出演
2024年 5月 サンテレビ『キャッチ+』出演
2025年 6月 関西テレビ『カンテレNEWS』出演
2025年 6月 日本テレビ『ABEMA Prime』出演
2025年 7月 読売テレビ『ten（カラフル）』出演
2025年 7月 NHK World『BIZSTREAM』『JAPAN NEWS』出演
2025年 8月 NHK『おはよう日本』出演
2025年 8月 NHK『リブラブひょうご』出演
2025年 9月 NHK『ぐるっと関西おひるまえ』出演
2025年 9月 NHK『列島ニュース』出演

【海外メディア実績】

2023年9月30日 Bild <https://www.bild.de/lifestyle/2023/lifestyle/japan-hier-erobern-rollstuhl-models-den-laufsteg-85588770.bild.html>
2023年10月 1日 Aol. <https://www.aol.de/nextud-japan-2023-diese-models-setzen-ein-wichtiges-statement-153249590.html>
2023年10月 1日 AFPBB NEWS <https://www.afpbb.com/articles/-/3484079>

【その他実績】

2022年 8月 クラウドファンディングで8,110,500円達成 <https://camp-fire.jp/projects/view/545998>
2025年 3月 クラウドファンディングで2,277,911円達成 <https://camp-fire.jp/projects/833027/view>



実績 (1) パリでのWheelchair Fashion Rowの開催

Paris Fashion Week2023 s/s期間中の2022年9月27日にファッションショー「WFR(Wheelchair Fashion Row)」を開催しました。

日本障がい者ファッション協会 公式ホームページ
<https://jpfa-official.jp/home/>

【WFRの詳細】

場所：パリ日本文化会館（Maison de la Culture du Japon à Paris.）

後援：京都市、茨木市、大阪府、一般社団法人日本介護協会、

川村義肢株式会社、国立大学法人兵庫教育大学

協力：パリ日本文化会館、追手門学院大学

WFRアンバサダー

野田 聖子 氏（衆議院議員）

東 ちづる 氏（俳優、一般社団法人Get in touch 代表）

平野 裕加里 氏（みんなでゴロンしよう！実行委員会総合プロデューサー）

葦原 みゅう 氏（車椅子モデル）

テクノロジー顧問

吉藤 オリィ 氏



※日本障がい者ファッション協会 公式ホームページより

実績（2）国際福祉機器展（H.C.R.）でのショー開催（NextUD 2023）

約10万人が参加するアジア最大級の福祉機器展示会「H.C.R.」のメインステージで、Next Universal Design（NextUD）を発信するファッションショーを開催しました。

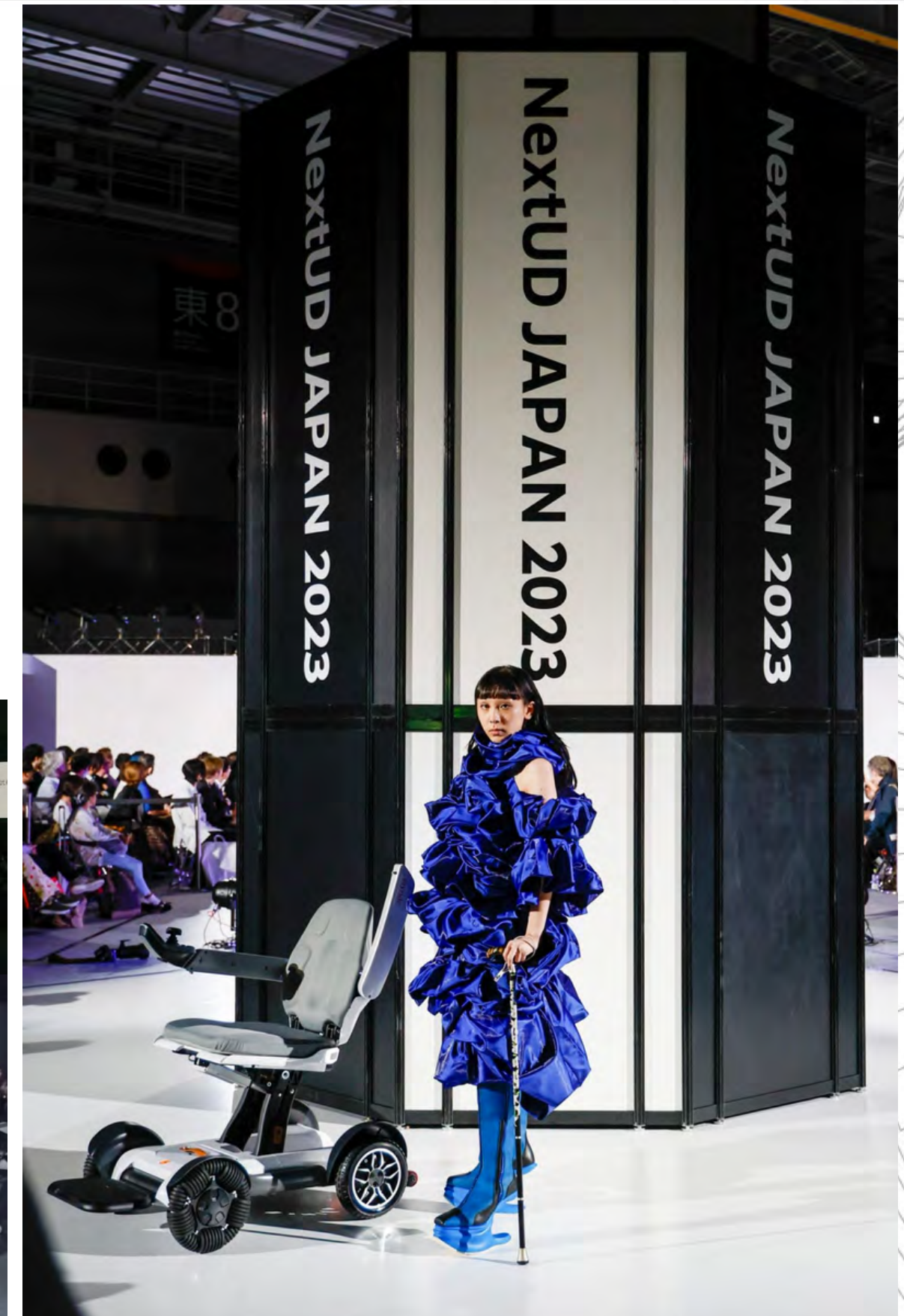
日本障がい者ファッション協会 公式ホームページ
<https://jpfa-official.jp/home/>

【NextUD 2023の詳細】

場所：東京ビッグサイト 東8ホール

展示会主催：（福）全国社会福祉協議会
（一財）保健福祉広報協会

協賛：アビリティーズ・ケアネット株式会社 / Ecco leather / 株式会社今仙技術研究所 / 株式会社シナノ
瀧定名古屋株式会社 / トヨタ自動車株式会社 / 日本3Dプリンター株式会社 / POU CHEN GROUP
ミズノ株式会社 / YKK株式会社



実績（3）大阪・関西万博でO-MU-TSU WORLD EXPOを開催（2025年6月24日）

世界最大規模のおむつを主役としたファッションショーを開催

日本福祉医療ファッション協会 公式ホームページ
<https://wel-fashion.jp/expo2025/>

【O-MU-TSU WORLD EXPOの詳細】

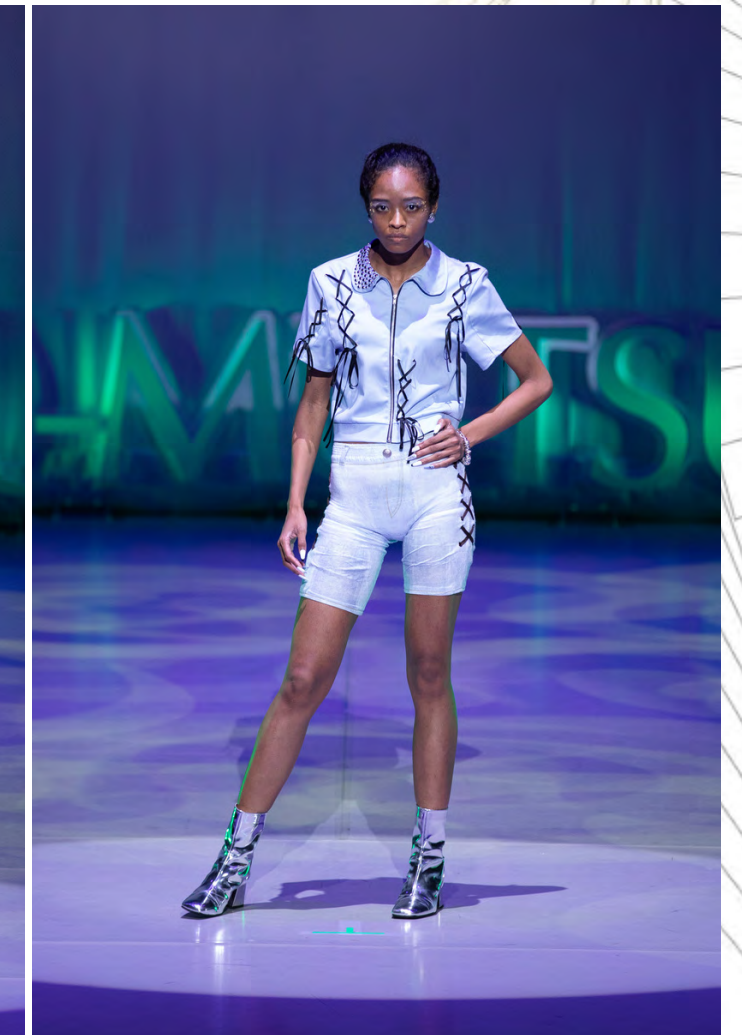
場所：大阪・関西万博 EXPOホール

参加者：1800名以上（事前予約満席）

後援：厚生労働省を含む52団体

メディア取材：国内外の100以上のメディアが取り上げる

スポンサー：13社



実績（4）大阪・関西万博で国際おむつフォーラムを開催（2025年6月25日）

世界初となる大人用のおむつのフォーラムを日本で初開催する。

日本および世界の第一線で活躍する専門家をお招きし、
おむつ産業の革新的な取り組みについて議論を深めました。

【国際おむつフォーラムの詳細】

場所：大阪・関西万博 フェスティバル・ステーション

参加者：200名

後援：厚生労働省を含む52団体



実績（5）国際福祉機器展（H.C.R.）での展示（O-MU-TSU MUSEUM at H.C.R. 2025）

約12.1万人が参加するアジア最大級の福祉機器展示会「H.C.R.」で、万博でのO-MU-TSU WORLD EXPOに続く「O-MU-TSU MUSEUM at H.C.R.」を開催しました。

国際福祉機器展&フォーラム（HCR）サイト
<https://hcr.or.jp/seminar/45>

【O-MU-TSU MUSEUM at H.C.R.の詳細】
開催日時：2025年10月8日（水）～10日（金）
場所：東京ビッグサイト 西3・4ホール
展示会主催：（福）全国社会福祉協議会（一財）保健福祉広報協会
企画：一般社団法人日本福祉医療ファッション協会

参加メーカー：花王（株） / （株）光洋 / 大王製紙（株） / 日本製紙クレシア（株） 白十字（株） / ユニ・チャーム（株） / （株）リブドゥコーポレーション / （株）ワコール ※50音順



矢野 雷太 ／当協会 理事

Raita Yano

国家公務員共済組合連合会 広島記念病院 消化器外科医長

【資格】

外科専門医（日本外科学会）
大腸肛門病専門医（日本大腸肛門病学会）
臨床肛門病認定医（日本臨床肛門病学会）
ストーマ認定士（日本ストーマ・排泄リハビリテーション学会）
抗菌化学療法認定医（日本化学療法学会）
インфекションコントロールドクター（ICD制度協議会）
おむつマイスター（花王プロフェッショナル・サービス株式会社）
防災トイレアドバイザー（日本トイレ研究所）
認定フェムテックエキスパート（日本フェムテック協会）

【受賞】

2016年 第11回日本化学療法学会西日本支部奨励賞 -基礎部門-
「多剤耐性Acinetobacter baumanniiが保有する新規カルバペネマーゼGES-24の解析」
2018年 第9回HALS Group Meeting 優秀演題賞
「潰瘍性大腸炎に対するHALS併用2期分割大腸全摘手術」

【メディア掲載】

2020年11月20日 朝日新聞 「便秘解消、3つのコツって？「排便機能外来」開設半年」
2023年4月10日 NHK広島 ひろしまWEB特集 「LGBTQアライ 広島の不動産や医療の分野で広がり始める」
2024年3月27日 中国新聞 「快便への道とは!? 体に向き合う3カ条、広島記念病院専門外来の矢野医師が紹介」
2024年3月31日 時事ドットコムニュース 「白じゃないとダメですか？」大人もはくおむつ◆試作品にいいね15万回、変わる価値観」
2024年4月19日 中国新聞 「先生もがんでした」児童に闘病経験語る校長、主治医とともに「がん教育」広島市東区の早稲田小」
2024年1月14日 中国新聞 「失禁に悩む大人に「未来のおむつ」広島市の医師らが大阪万博で発信」
2025年2月4日 朝日新聞 「もっと早く…」後悔の校長、主治医と行うがん教育の授業」
2025年3月12日 広島ホームテレビ ピタニュー「特集：万博でファッションショー”未来のおむつ”とは」
2025年5月31日 朝日新聞 「便もれ」一人で悩まないで 「人としての尊厳」回復へ病院が一手」

【講演】

2019年～2024年 カフェで市民向けの医療系イベント開催（自主企画） 計22回
2019年～2024年 排泄関連学会発表 計17回
2019年～2024年 排泄関連医療従事者向け講演（依頼） 計38回
2019年～2024年 排泄関連一般向け講演（依頼） 計13回

